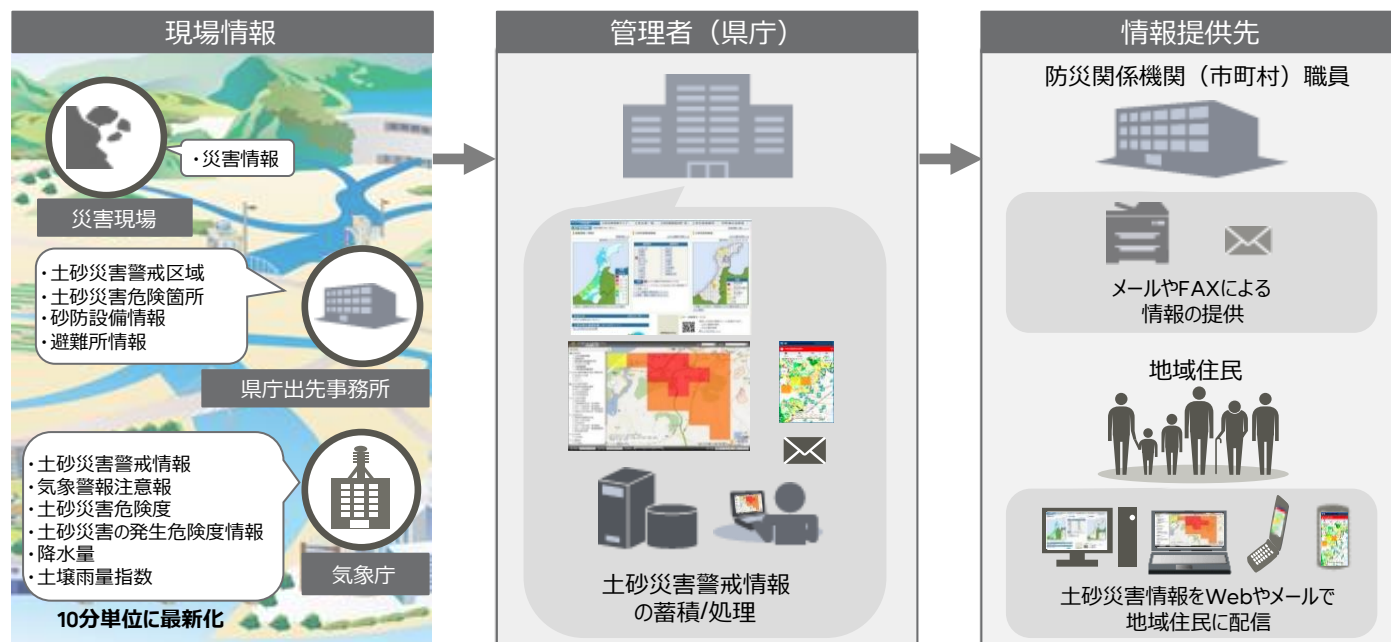


Fujitsu 砂防情報システム



近年、大型台風やゲリラ豪雨が多発しており、状況に応じた適切な防災活動や、住民の自主的な避難が必要となっております。

砂防情報システムは、気象庁から土砂災害警戒情報等を収集し提供することで、避難勧告・指示発令等の市町村の防災活動を支援し、住民の安心安全を守ります。



システムの特長

■ 気象庁配信データの高精細化に対応

気象庁が配信しているデータに合わせた高精細度化(5Km→1Kmメッシュ)、高頻度化(30分→10分)に対応。

■ 地図を使った見やすい情報提供

GIS(地理情報システム) エンジンに土砂災害警戒情報や土砂災害区域等の様々な情報を重ね合わせることで見やすく表示。

■ 現在地の周辺情報を提供

スマートフォンのGPS機能を利用し、現在地周辺の土砂災害警戒情報をいち早く情報提供し、主体的な避難活動を促進。

■ 住民・職員に対する多様な情報提供

住民・職員に対し、パソコン、スマートフォン、緊急速報メール、登録制メール、FAXなど多様な情報を提供。

Fujitsu 砂防情報システム

主な機能

■ 土砂災害警戒情報提供機能

気象庁から受信する土砂災害警戒情報、土砂災害警戒判定メッシュを提供

■ 土砂災害警戒区域の管理、提供機能

土砂災害警戒区域や危険箇所をWebGIS（地理情報システム）により提供

また、告示図書の閲覧も可能

■ メール配信機能

土砂災害警戒情報、気象警報注意報を登録した住民へメール配信

また、緊急速報メールの配信も可能

■ 市町村への補足情報の提供

FAXやメールを使って詳細な情報を提供

市町村ごとに発表される土砂災害警戒情報において、より危険度の高い地区名を補足情報として記載することで、的確な避難勧告や指示が可能

■ 災害情報の登録機能

スマートフォンのGPS機能を利用して、災害現場から情報（位置、写真）を登録可能

■ メンテナンス機能

新たに公示された警戒区域の登録やCL基準線（※）の変更が可能 ※Critical line:土砂災害発生危険基準線

画面イメージ

■ 砂防システムのポータル画面



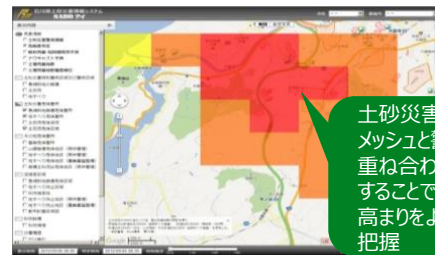
■ 告示図書の表示画面



■ GPSを利用したスマートフォン画面



■ 土砂災害警戒情報画面



注意 ●ご使用の際は取扱説明書 をよく読みの上、正しくお使いください。
水・湿気・湯気（ほこり）・油煙などの多い場所に設置しないでください。火災・故障・感電などの原因となることがあります。
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

- 機器の改良のため、予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。
- 印刷の都合により、実際の色とは、若干異なる場合があります。

富士通Japan株式会社

お問合せ先：富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00~12:00および13:00~17:30（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）

2022年9月 第12版